

NPO法人 奈良能 特別公演

秘曲の奈良能

観世流 能

野宮

山中 雅志

一調 松虫 高林白牛口二

一調 六浦 佐藤 俊之

仕舞 東北 豊嶋彌左衛門

令和4年

10月22日(土)

開演 13:30

開場 12:30

入場料	前売券	一般	5,000 円
		学生	1,000 円
全席自由席	当日券	一般	6,000 円
		学生	2,000 円

◎当日はマスク着用・検温・消毒などの感染対策へのご協力お願い致します。

◎感染拡大防止のために連絡先のご記入お願い致します。

◎会場に駐車場はございません。近隣駐車場・公共交通機関をご利用下さい。

(身体障害等、事情のある方は奈良能へ問合せ下さい。)

主催：NPO法人奈良能

後援：奈良県 奈良市

奈良春日野国際フォーラム
薨～I・RA・KA～
【能楽ホール】

奈良市春日野町 101

チケット及び公演についてのお問合せ

TEL：0742-24-5171 (不在時留守電対応)

メール：npohoujin.naranoh@gmail.com

チケットぴあ：Pコード：513842 (要手数料)

◎チケット委託販売

奈良春日野国際フォーラム 薨 0742-27-2630

奈良県文化会館 0742-22-0200

秘曲の奈良能

番組組

能楽の解説

中尾 薫（大阪大学准教授）

仕舞 東北

豊嶋彌左衛門

一調 松虫

高林白牛口二
荒木 建作

一調 六浦

佐藤 俊之
中田 弘美

（休憩 二十分）

山中 雅志

能 野宮

江崎欽次朗
森山 泰幸
久田舜一郎
鹿取 希世

間 鹿島 俊裕

山下あさの
梅若 基徳
塩谷 恵
梅若雄一郎
笠田 祐樹
上野 雄介
藤井 丈雄
上田 貴弘
生一 知哉

予期せぬ出来事により演者を変更させて頂く場合があります。あらかじめご了承ください。

ご挨拶 「秘曲の奈良能」について

この度、文化庁AFFのご支援により、前理事長・石原昌和が開催しておりました、「秘曲の奈良能」の催しを復活することとなりました。

転害門の古老によりますと、平成の御代が始まる前後に石原が、「秘曲鑑賞会 奈良能」という催しを豊嶋彌左衛門先生（金剛流）、山中義滋先生（観世流）、金春欣三先生（金春流）方と始め、櫻間金記先生（金春流）も加わり、重習曲などを開催していたそうです。「奈良能」という名称はこの時に出来、後にこの会は「なら燈花会能」に発展して今日に至ります。石原は進取の気性に富む人でしたので、異流が交流する実験的な舞台も計画していたようです。今回はなかなか奈良でお目にかかれな曲をご覧頂きます。

（ 曲目解説 ）

晩秋に旅の僧が嵯峨野の野宮の杜を訪ね、宮の鳥居を拜んでいると、神を持った上品な女が現れ、思ひ出の場所なので立ち去るように促します。僧がその思ひ出を問うところ、光源氏と桐壺帝皇太子妃六條御息所との逢瀬、やがて光源氏との別れから伊勢への下向を語り、「御息所は我なり」と明かして消えます。僧が御息所を弔っていると、牛車の音と共に御息所の霊が現れ、葵上との車争いで受けた屈辱を語り、「妄執を晴らし給えや」と僧に頼み、愛や憎しみに囚われた自らを「神は受けずや」と逡巡し、また牛車に乗って消えていきます。車争いの差し迫った謡や、高貴な女性の心の暗部と迷いが、鳥居を対象とした型で表現されます。謡、型、囃子共に難しい大曲です。

春日野国際フォーラム 蕨 アクセス

○徒歩 近鉄奈良駅2番出口より徒歩20分

○バス 近鉄奈良駅5番出口より奈良交通バス1番のりば

JR奈良駅 奈良交通バス東口2番のりば

「春日大社本殿行き」乗車 「奈良春日野国際フォーラム蕨前」下車

「市内循環（外回り）」バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車

大仏殿交差点を東へ徒歩3分